

MotionX-GPS



User Manual

Revision 16.0

May 2011

Fullpower Technologies, Inc., makers of MotionX™

勝手に日本語版!!

基本翻訳ソフト翻訳ww

Table of Contents

1. Overview	3
2. Menu	4
3. Go To	5
4. Record Track	7
5. Share	10
6. Auto Live Updates	12
7. My Position	13
8. Map	14
9. Waypoints	20
10. Tracks	24
11. Compass	28
12. Map Downloads	30
13. Setup	34

Getting Started

- Video: <http://gps.motionx.com/video/>
- Tutorials: <http://gps.motionx.com/iphone/tutorials/>
- Quick Start Guide: <http://gps.motionx.com/quick-start/>

1. Overview

iPhoneの最も正確で信頼できる解決策、MotionX-GPSは高度なハンドヘルドのGPSユニットの機能性を簡単に直感的な 아이폰アプリケーションに埋め込みます。 iPhone3Gか3GSとMotionX-GPSを使用して、ハイキング、ランニング、自転車、船、スキー、様々なアウトドアアクティビティを記録してください。 アプリケーションは、ジオキャッシング(※1)に理想的、また、お気に入りの場所を他の人々と共有できます。 MotionX-GPS はiOS 4のマルチタスクに対応しています。 電話中や音楽を聴くなどしている間はバックグラウンドでトラックを記録します。

※1 : G P Sを利用した地球規模で行なわれている宝探しゲーム <http://www.geocaching.jp/>



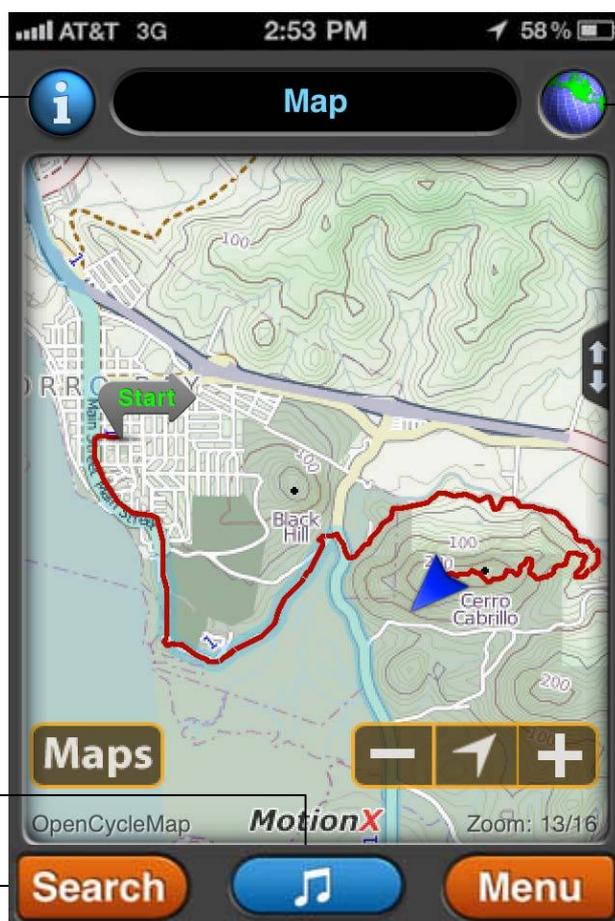
Info: あらゆるページからヘルプファイルにアクセスが可能

iPod: あらゆるページからiPodが操作可能。ボタンにタッチする度にiPod操作パネルが表示/非表示する。

Screen Lock: スクリーンのロックと照度の調整機能ボタンがiPod操作パネル右上にある。

Search: the MotionX Search Wheelサーチホイール(検索画面)へのアクセスボタン。

押す度にサーチホイールと地図画面が切り替わる



GPS signal indicator. タッチすると屋外GPS受信モードか、屋内オフラインモードに切り換えられる。

Blue globe: GPS受信モード 良好な受信状態。

Red globe: 受信状態が悪く、衛星を捕捉中の状態。

Wifi/Triangulation: Wifiホットスポット、電話回線網からの位置情報を使用

Manual: 屋内オフラインモード。GPSを受信しない

※青と赤はGPSのみ使用。つまり3G回線がOKでもGPSが捕捉できなければ赤になる。赤のとき位置情報を取得できない。

v 13まではGPSと3Gを併用していたが・・・

ManualはGPS受信を必要としない設定やログ確認の時などで選択するとバッテリー消費が抑えられる

Menu: メインメニューへのアクセスボタン



GPSは、衛星とコミュニケーションするためにダイレクト「照準線」を必要とします。あなたのiPhoneが、正確な位置の情報を得るために少なくとも3つの衛星が見通せる、空の明確な眺望がなければなりません。屋内や、樹木が茂った領域、またはビルによって囲まれている場合、正確な信号を入手できないかもしれません。

2. Menu

MotionX MenuはMotionX-GPSの様々な機能へアクセスします。トラックの記録、ナビゲーション/ search wheel（検索）、現在地の確認と共有、ウェイポイントへのナビゲート、地図の表示と格納、保存しているトラックとウェイポイントにアクセス、コンパス、設定、などにこのページからアクセスできます。

それぞれのメニューボタンはここで簡潔に説明されます。各機能の詳細はこのマニュアルの以降のセクションで説明されています。



The screenshot shows the MotionX Menu interface on an iPhone. The menu is organized into a grid of buttons. Callouts point to various buttons and explain their functions:

- Go To:** ナビゲーション地点を選択するSearch Wheel（サーチホイール）にアクセス
- Share:** メール、Facebook、Twitterなどで現在地やトラック、ウェイポイントの情報を共有
- My Position:** 現在地の位置情報の確認と共有、ウェイポイントの作成、写真撮影、GPSの受信状態確認
- Waypoints:** 保存したウェイポイントのリスト、GPXファイルのインポート手順
- Compass:** 現在の向き。SOG、VMG、ETA、ウェイポイントまでの距離と方角
- Record Track:** トラックの記録。GPSストップウォッチアイコンを開く¹
- Auto Live Updates:** お互いの位置情報をリアルタイムで共有する設定。²
- Map:** 地図表示。トラック、ウェイポイントの他、グリッドなどの表示
- Tracks:** 保存したトラックのリスト、GPXファイルのインポート手順
- Setup:** いろいろなユーザー側の設定



¹ トラックの記録中はストップウォッチのアイコンが緑に点滅します。

² Auto Live Updatesが有効になっている時アイコンが緑に点滅します。

3. Go To

目的地へナビする時に、サーチホイールから目的地の指定方法をひとつ選択して下さい。四隅のボタンはトラックの記録、コンパスの表示、現在地点などの共有、ナビの中断と再開です。目的地が設定されると、コンパス画面には目的地の方位、方角、距離などが表示され、地図画面には現在地から目的地を結ぶ直線が表示されます。



MotionX Search Wheel

Address input:

住所を入力して目的地を設定※日本語入力OK?

- 位置、目印
例えば「エベレスト」
- 住所
住所.国名.都市名.都道府県.郵便番号
- 緯度経度
例えば[41.89N,87.61W]
- 郵連絡先からインポートした住所

Wikipedia: 現在地周辺や指定した位置のおすすめポイントPOI (point of interest) を見て下さい。関連記事があります。

Facebook: Facebook スポットを使用して友達のチェックインを見る事ができます。

Follow Track: .
保存したトラックを選んでトレースします。

Share: 様々な共有オプションにアクセスしてください。



Waypoint: 保存されたウェイポイントのリストから選択し目的地とします。

TapTap™ Tool: 地図上で地点を指定して新しいウェイポイントを作成し目的地とします。

Recents:
最近の保存されているポイントが日付順に並べられたリストから選択し目的地とします。

Range/Bearing: 範囲/方角: 現在地からの範囲(距離)と方角(度)入力で目的地を設定します。

Coordinates: 座標:
目的地の座標を入力します¹

Resume Nav (stop Nav):
ナビを再開、中断します。



¹ 設定 (Menu→Setup) で座標系をUTM, MGRS, OSGBなどを選択していれば、選択した座標系に合わせた入力画面になります。

通常はDMSだと思ふ。設定でDMS (度分秒表記) を選んでおくと、合わせてDM (度分表記)、D (度表記) も表示される

3. Go To (continued)



Facebook Places (Facebookスポット)

Post Facebook Places check-ins and see your friends' latest check-ins all from within MotionX-GPS.



Touch here and pull down to update the list.

Check In:
Facebook スポットであなたの場所を示します。

Sort by name, proximity to your location, or date.

Select an entry to view the check-in location on a map, then initiate navigation.

Directional arrow points to the waypoint location.

4. Record Track

ハイキング、ランニング、自転車、旅行、または他のアウトドアアクティビティのトラックを記録します。いったん保存すると、トラックはトラックログに追加されます。トラックはメール、Facebook、Twitterで共有して、Google EarthやGoogle Maps、またはGPXがあつかえるアプリケーションで見ることができます。



Mode:

アクティビティモードを選択。アクティビティに合わせて精度を調整。¹

※↑のボタンを押すと「TrackRecorder」設定画面にジャンプする。設定の内容については「Setting」の「TrackRecorder」のページを参照

リセットボタン

Avg Speed:

平均速度又はペース。設定された項目が表示

Distance:

記録中のトラックの積算距離



Camera: iPhoneのカメラを使用して写真を撮るか、カメラロールの写真を使って位置情報付き写真をトラックに記録²

Start/Pause/Resume
スタート/ポーズ/再開ボタン

保存ボタン

Speed:

現在速度又はペース。設定された項目が表示

Max Speed:

記録中のトラックの最高速度、又はペース

▽、△の矢印は表示以外に記録中のデータ項目がある事を示しています。画面の下部で上か下にスワイプして表示します。



¹ 加速度、精度フィルタリング、および他のパラメータは選択した「Mode」に基づいて最適化されます。また「Mode」では、単位(キロメートル、マイル、またはノット)や、速度かペース、AutoPose (記録の自動停止) やAutoswipe (表示部の自動切り替え) など、好みの設定ができます。



² 位置情報付きの高解像度の写真はカメラロールに保存されます (iOS4.1以降)。ウェイポイントやトラックに関連する写真はカメラロールに残して下さい。メールなどでウェイポイントやトラックを共有してバックアップをとってください。

4. Record Track (continued)



Display Options

画面の下半分を上下にスワイプ (スクロール? ドラッグ? フリック?) すると、追加情報が見えます。グラフは水平にスワイプすると横軸が動きます。スワイプして表示される画面を自動的に切り替える Autoswipe の設定は、「Menu」>「Setup」>「Track Recorder」でおこなってください。

- **Average, Current and Max speed, Total Distance** : 平均、現在および最大速度、距離合計
- **Speed bar chart** : 速度棒グラフ: 1分間の平均。
- **Altitude graph** : 高度グラフ: 1分間の平均。
- **Current elevation and gradient, Total Ascent/descent** :

現在の高度と勾配。登り、下りそれぞれの合計



4. Record Track (continued)



Tap and Hold

速度棒グラフ、高度グラフでは、地点をタップし指を離さずにいるとその地点の正確な数値（速度、高度）を見る事ができます。（地点をタップし指を離さずにいると）小さなオレンジのボールが表示され、地点の正確な数値が右上に表示されます。そのまま指をグラフに沿ってスライドすると地点に応じて数値も変化します。



Arrow:

▽、△の矢印は表示以外に記録中のグラフやデータ項目がある事を示しています。

Green flag:

緑の旗はスタート地点を示します

小さなオレンジのボールが示す地点の数値（速度、または高度）

地点をタップし指を離さずにいると、小さなオレンジのボールが表示されます。そのまま指をグラフに沿ってスライドしてください。

※小さなオレンジのボールが表示されるというが、指に隠れて見えないんだなコレが・・・(^_^;

5. Share

メール、facebook、twitterでトラックとウェイポイントを共有したり、「Auto Live (Position) Updates」を利用するには「Menu」→「Share」(又は「Search」→「Share」)を選択します。「Setup」でメール、facebook、twitterなどの設定をしてください。



Share Options

My Current Position:
現在地から新しいウェイポイントの作成、位置の共有

A Waypoint/Location:
保存したウェイポイントのリストから選ぶ



Auto Live Position Updates: 現在地自動更新
選択した方法でリアルタイムの現在地を自動的に更新して共有できます

My Current Track:
記録中のトラックの共有

A Saved Track:
保存したトラックのリストから選ぶ。

5. Share (continued)



Share Summary

共有したいトラックやウェイポイントを選択した後「share summary」のページが表示されます。このページは「one-click share」が有効になっていれば省略されます。

「one-click share」は「Menu」→「Setup」→「Share」で表示される「Share Settings」ページで設定します。

タッチしてトラック又はウェイポイント名を編集。

Comments:
タッチしてコメントを入力。
120文字まで (全角で100文字
までのような・・・)

共有方法の選択
緑の表示が可能な方法
(チェック部分をタップして
切り替える)



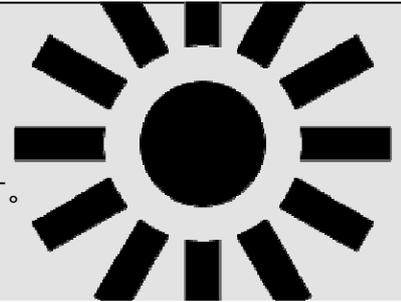
Display Name:
共有トラックやウェイポイントが、誰から来たのかわかるようにタップして名前を入力

Share:
共有の準備ができタップすると送信される

Email:
一度に最大5つのメールアドレスが共有できる
(タップしてアドレスを入力するか、「連絡先」から選択する)

6. Auto Live Updates

リアルタイムの現在地をFacebook, Twitter,メールで共有できます。
また、友達がMotionX-GPSを使用中なら地図上にあなたの現在地が表示されます。
「Auto Live (Position) Updates」は「Menu」→「Setup」→「Multitasking」
で「Optimized」か「Always On」が選択されていると使用可能になります。
またWi-Fiか3G回線に接続している必要があります。



On/Off:

「Auto Live Position Updates」機能の有効/無効切り替え

Map:

お互いの MotionX-GPSでリアルタイムの現在地を共有します。
Mapページで友達の最新の現在地を見る事ができ、友達は自分のMotionX-GPSの地図であなたの場所を知る事ができます¹



現在地更新の間隔が表示されます。

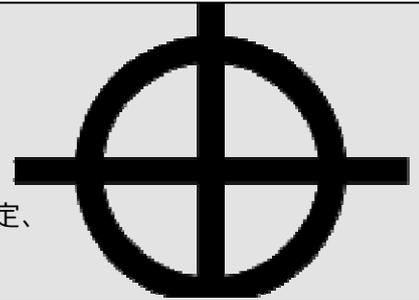
共有方法毎の詳細設定.¹

¹ **Auto Live Position Updates Setup:** ↑の「Setup and Learn More」ボタンか「Menu」→「Setup」→「Auto Live Position Updates」で行う設定(設定項目の順に説明)

- 「Display Name」に入力した名前が友達の地図に表示されます
- あなたの場所を発信する間隔を設定して下さい(30秒から10分まで)。友達の現在地は彼らが設定した間隔で更新されます。
- 友達の場所を表示する範囲を半径で設定して下さい。
- 友達の場所を表示する時間間隔を設定して下さい。例えば12時間を選ぶと、友達が発信するのを止めても彼らの最後の現在地を12時間表示する事ができます?????
- 「Channel」をタッチして5桁のチャンネル(数値)を決めます。現在地を共有する友達どうして同じチャンネルにします。
- Facebook、メール、twitterで更新する間隔設定して下さい(30秒から10分まで)。
- Auto Live Position Updatesで発信する地点をウェイポイントリストに保存する場合はタッチしてチェックを入れて下さい。
- 地図上の友達の場所を示す印をタップすると彼らが最後に更新した時間を見る事ができます。

7. My Position

My Positionページから現在の位置と高度をすぐに見ることができます。また、GPS信号強度と大体の精度、位置情報が取得できた最後の時間などを表示します。ワンクリックで現在地からウェイポイントの作成、共有の設定、Facebook スポットで現在地を示す事ができます。 ??? ?



Mark Wypst: 現在地から新しいウェイポイントを作成.

Share: Shareのページにジャンプ.

Altitude: 現在の高度

GPS Signal:

- Green:** 良好な受信状態
- Yellow:** Average signal.
- Red:** 弱い信号
位置情報は不正確かあてにならないかも。地図の位置を示す地点に「?」が表示される

Camera: iPhoneのカメラで写真付きウェイポイントを作成¹

Check in: Facebook スポットであなたの場所を示します.

Lat/Lon: 現在地の座標 LAT/LON (緯度/経度)、UTMおよびMGRS座標系を選択.

Accuracy: 水平精度 「Triangulation」や「GPS Offline」の表示はGPSが受信できない状態。²

Last Position: 位置情報が取得できた最後の時間、時刻.

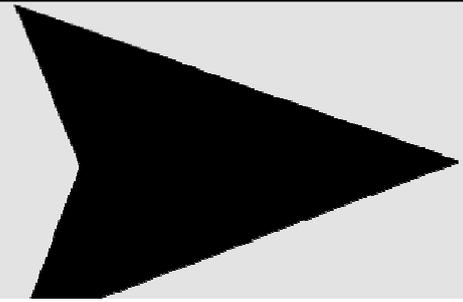


¹ 高解像度の位置情報付写真はMotionX-GPS(iOS 4.1以降)の代わりにiPhoneのカメラロールに保存されます。保存した写真とウェイポイントやトラックの関連が失われないように写真はカメラロールに残しておいて下さい。ウェイポイントやトラックをメールで送ってバックアップを作ってください。

² 「Triangulation」はiPhoneが位置を特定するために3GやWi-fiネットワーク基地局からの情報を使っている事を示します。位置は数100フィート以上不正確であるかもしれません。

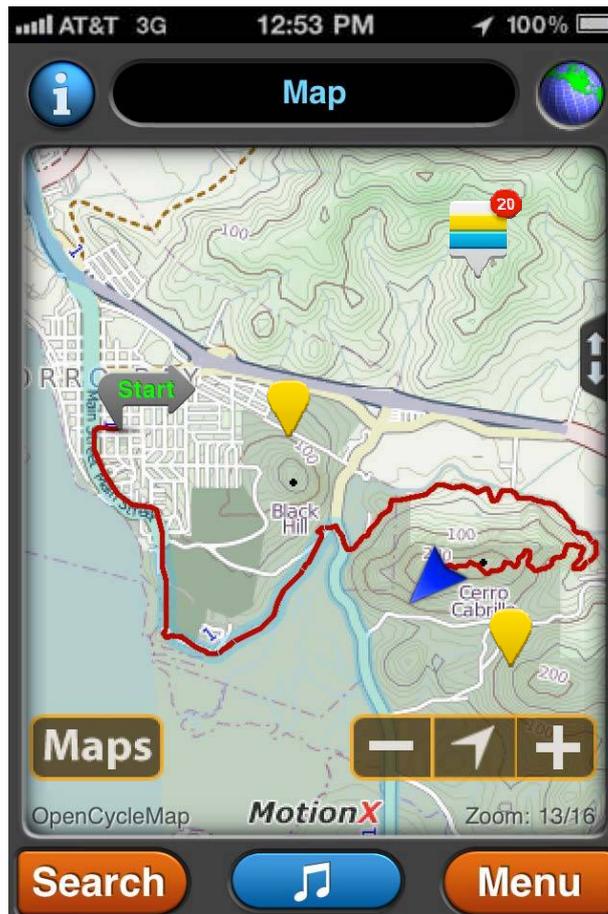
8. Map

MotionX Mapはトラックのあなたの動きを地図と連動して表示します。道路地図、航空写真、地図+航空写真、地形図、海図の地図タイプから選択できます。任意にあなたのウェイポイントやグリッドなどを重ねて表示する事もできます。



Waypoint markers:

	Start track recording.
	End track recording.
	お気に入りポイントPOI (point of interest)
	Navigation to a waypoint started.
	Waypoint to which you are navigating.
	起動時に取得した最初の位置
	Waypoint markers ウェイポイントマーカー
	形は表示範囲のウェイポイント数による。 ¹



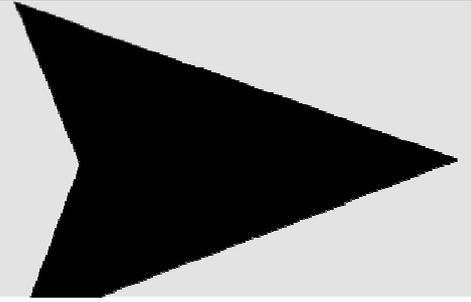
	数値がついたウェイポイントをTapTap® (2回タッチ) するか地図を拡大してそれぞれのウェイポイントが見える
	現在地：良好なGPS信号
	Headlight 「ヘッドライト」は地図を実際の方位に合わせたモード。
	ネットワーク基地局から取得した位置。
	弱いGPS信号 (境界線の無い青い円)。
	Wifiスポットから取得した位置。
	位置不明：GPS信号なし

¹1面画面に複数のウェイポイントがある場合、まとめてひとつのウェイポイントで表示してウェイポイント数を示す数値が示されることがあります。TapTap® (タッチ2回) するか画面を拡大するとそれぞれのウェイポイントが見えます。



新しいウェイポイントを地図上に作成する時はMotionX TapTap®を使ってください。ドラッグして地図を移動したり、ズームレベル変えてポイントを位置を決めてください。地図を動かすと、地図の右上に作成するウェイポイントの座標と現在地からの方角、距離を表示します。

8. Map (continued)



Map Buttons

利用可能な地図

● MotionX:
Road : 道路地図
Terrain : 等高線入り地形図
※ OpenStreetMap の地図を利用
<http://www.openstreetmap.org/>

● Bing (マイクロソフト)
Road : 等高線 + 道路地図
Satellite : 航空写真
Hybrid : 合成

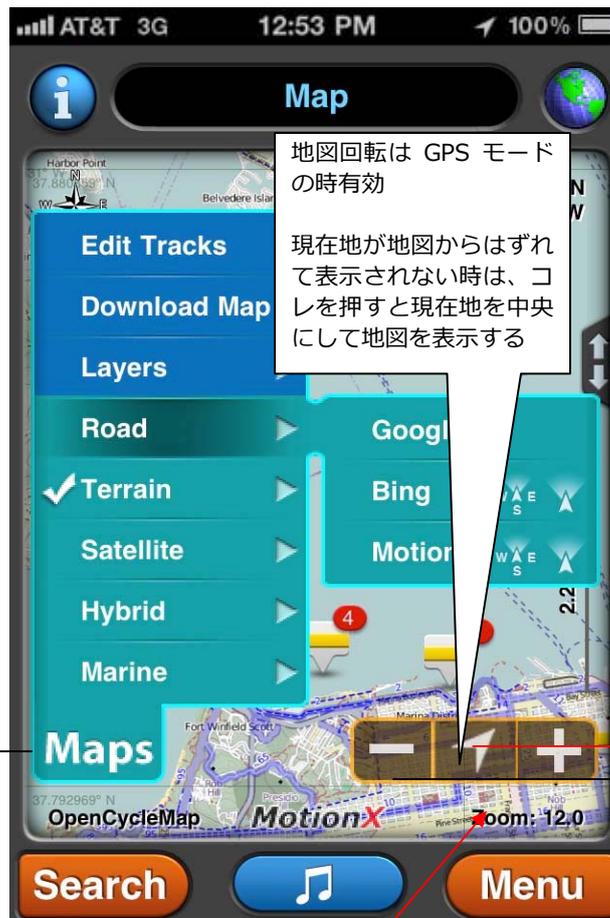
● Google:
Road : 等高線 + 道路地図
Satellite : 航空写真
Hybrid : 合成

● 海図

※ Google Topo はない . . .

following map types:

- Road
- Terrain
- Satellite
- Hybrid
- Marine (NOAA)



Full screen: 地図を画面全体に表示.

位置は地図の中心に維持されない.

位置が地図の中心に維持される。北が上

コースアップ。位置は地図の中心。進行方向を上にして地図回転

位置は地図の中心。方角を合わせて地図回転

+ / - Buttons: Zoom in & out.

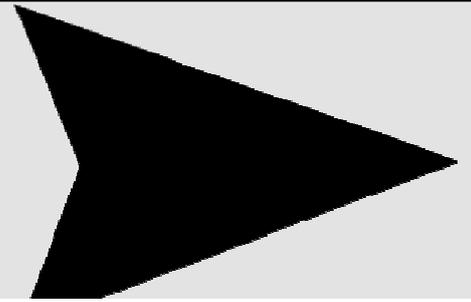
地図ソースによるズームレベルの違い

- Bing : Road (等高線+道路地図) 縮尺約1/1,500まで (ズームレベル19)
- Google: Road (等高線+道路地図) 縮尺約1/3,000まで (ズームレベル18)
- MotionX : Road (道路地図) 縮尺約1/3,000まで (ズームレベル18)
- Terrain (地形図) 縮尺約1/12,000まで (ズームレベル16)

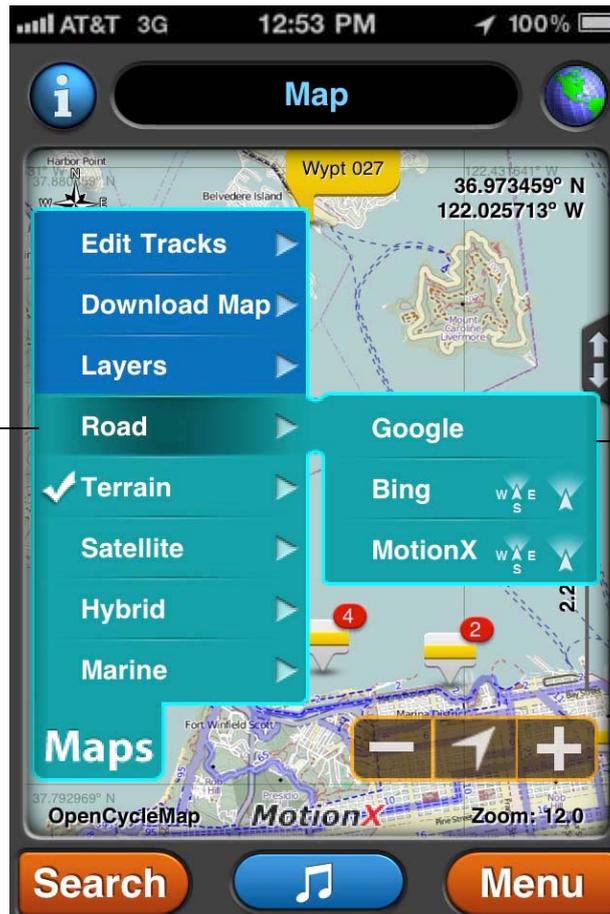
. . . ということ、現時点ではBingが最も詳細に表示できる。

ズームレベルはMap画面で地図の右下に「Zoom ●●.0」の数値で表示されている

8. Map (continued)



Map Types & Sources



2つのメニュー階層で地図タイプと地図ソースを選択

Map sources:

- **MotionX**: road, terrain (OpenStreetMap data).
- **Bing**: road, aerial, hybrid.
- **Google**: road, aerial, hybrid.
- **NOAA**: marine charts.



BingMapはマイクロソフト、GoogleMapはGoogleによる制限のため、これらの地図タイプをキャッシュ、格納できません。それに対して、MotionX道路地図と地形図、NOAA海図は、キャッシュ、格納が可能です。詳細に関してMap Downloadsを見て下さい。..

Map types:



Direction Up: 磁気コンパスを使用して、実際の方位に合わせて地図を回転します。この機能はGoogleMapでは利用できません。(iPhone4と3GS専用)



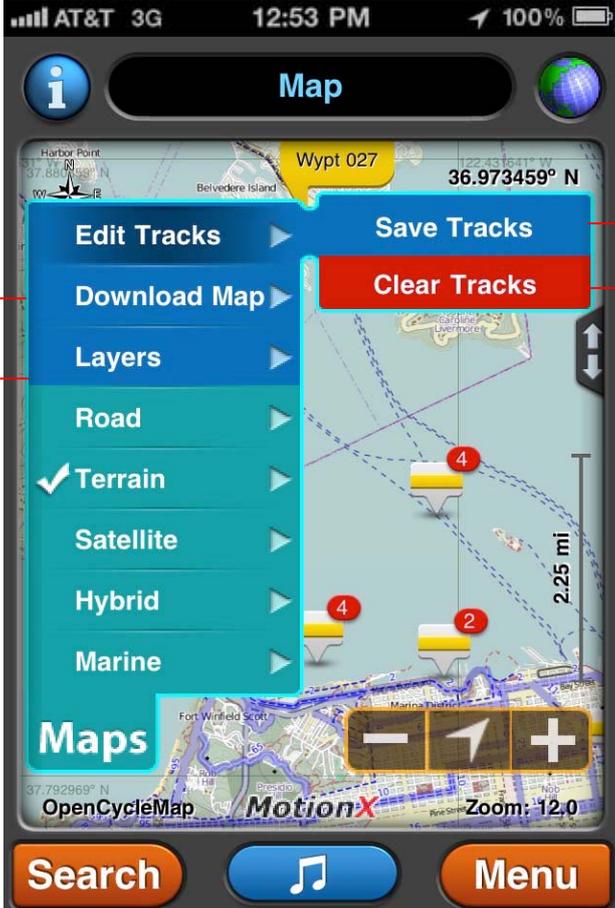
Course Up: 地図を回転して進行方向を上向きに維持します。そのために衛星データから位置の秩序だった変化を使用します。移動速度は数km/h以上必要です。この機能はGoogleMapでは利用できません。(iPhone4と3GS専用)。

North Up: 北を上に表示します (地図は回転しない) .

8. Map (continued)

Map Functions

アプリ内の色々な場面で用意されている地図関連の機能は「Map」ページから素早くアクセスできるでしょう。



The screenshot shows the MotionX app's Map interface. A menu is open over the map, listing several options: Edit Tracks, Download Map, Layers, Road, Terrain (checked), Satellite, Hybrid, and Marine. To the right of the menu, there are buttons for Save Tracks and Clear Tracks. The map background shows a coastal area with various landmarks and a track plotted. At the bottom of the screen are buttons for Search, a music icon, and Menu.

Download Maps: 地図ダウンロード画面。詳細に関してDownload Mapsを参照

Layers: レイヤー
「Overlays(グリッド、方位マーク、縮尺スケール、緯度経度)」・「ウェイポイント」・「POI」・「速度・進行方向(角度)」の表示/非表示の選択

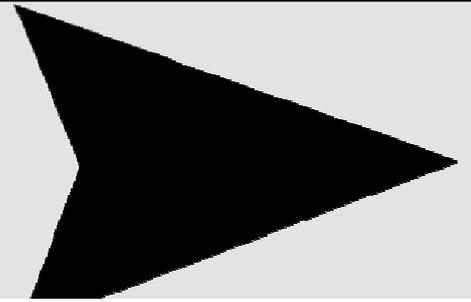
Save Tracks: 地図上にプロットされた全てのトラックを結合してひとつのトラックとして保存。¹

Clear Tracks: Mapに表示されているすべてのトラックをクリア。(クリアすると保存されていないトラックはもとに戻せない)



¹ 「Record Track」をスタートするのを忘れた時、トラックを保存する場合は「Save Tracks」を使用してください。

8. Map (continued)



TapTap® Tool

- 地図上でMotionX TapTap® (タップを2回) すると、新しいウェイポイントが作成され、編集、共有、ナビゲート、消去ができます。
- 地図上のすでにあるウェイポイント上でTapTap®すると、すばやく編集、共有、ナビゲート、消去ができます。また複数のウェイポイントがまとまったウェイポイントマークをTapTap®すると、それぞれのウェイポイントを見る事ができます。



Create waypoints

ウェイポイントの作成
TapTap® 後、地図をドラッグして位置を決めた後「Create」とすると編集画面（中央の図）になる。編集後「×」で編集画面を閉じる



Edit waypoints

ウェイポイントの編集
地図上のウェイポイントをTapTap®すると編集画面になる。編集後「×」で編集画面を閉じる。位置の変更は「Edit」とすると左と同じ画面になり位置移動できる

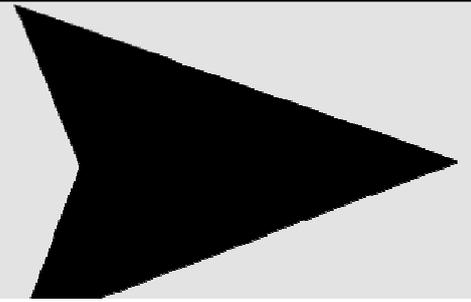


Open grouped waypoints

複数のウェイポイントを開く
番号の入った赤い丸付きウェイポイントは番号の数のウェイポイントをまとめてひとつにしている。これをTapTap®すると、それぞれのウェイポイントを見る事ができる。ひとつをタッチすると編集画面になる。

※ 「Menu」 → 「Setup」 → 「Maps」 又は17ページの「Layers」でウェイポイントを表示（Show又はチェック）しておく。非表示（Hide又はチェック無し）だと地図上に表示されない。非表示にしてもウェイポイントは作成されるので気がつかないうちに余計なウェイポイントを沢山・・・

8. Map (continued)



Track Types



赤い実線は「Record Track (Track Recorder)」により記録中のトラックの経路を示します。トラックを記録するには、「Record Track (Track Recorder)」ページの「Start Track」、「Pause Track」、および「Save Track」ボタンを使って下さい



赤い点線は、トラックを記録中で、信号が失われた間の経路を前後の2ポイント間で補間した経路を示します。



「Record Track (Track Recorder)」でトラックを記録していなくても、GPSを受信していると青い実線で経路を示します。青い実線は「Record Track (Track Recorder)」を開始するのを忘れても、まだ保存することができます。17ページの地図画面で「Maps」にタッチして「Edit Tracks」→「Save Tracks」とすると、プロットされたトラックが一本に結合され「Tracks」に保存されます。



青い点線はトラックを記録していない状態で、信号が失われた間の経路を前後の2ポイント間で補間した経路を示します。



緑の点線は、「Go to」か「Start Nav」でナビを開始した時、現在地から目的地としたウェイポイントへの経路を示します。



オレンジの実線は保存済みのトラックを示します。緑色のスタートフラグは、トラックの開始地点を示し、チェックのフラグがトラックの終了地点を示します。
※「Tracks」でリストから保存済みトラックを選択して「Option」→「Follow」、又は「Go to」で「Follow Track」でトラックを選択して「Follow」とすると、選択したトラックの経路がオレンジで地図に表示される。
例えばトレッキングなどで、以前記録したルートやカシミールなどでルート作成しインポートしたルートをオレンジで表示させておけばルートから外れていないか確認しながら、つまりトレースしながら歩くことができる

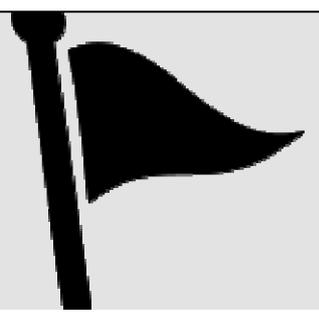
地図ソースによるズームレベルの違い

- Bing : Road (等高線+道路地図) 縮尺約1/1,500まで (ズームレベル19)
- Google: Road (等高線+道路地図) 縮尺約1/3,000まで (ズームレベル18)
- MotionX : Road (道路地図) 縮尺約1/3,000まで (ズームレベル18)
- Terrain (地形図) 縮尺約1/12,000まで (ズームレベル16)

・・・ということで、現時点ではBingが最も詳細に表示できる。

ズームレベルはMap画面で地図の右下に「Zoom ●●●」の数値で表示されている

9. Waypoints (ウェイポイント)



ウェイポイントは、地理的な位置を特定する1セットの座標です。このページから、保存されたウェイポイントにアクセスします。ウェイポイントは名前、日付、または距離的な近さでソートできます。Autoウェイポイントを見ることができます。400個のウェイポイントを保存する事ができます。また、外部で作成されたウェイポイントをMotionX-GPSにインポートする手順も確認できます

ウェイポイントは3つのカテゴリに振り分けられます。All Waypoints、Auto Waypoints、Home Waypointです。Waypoints Foldersではアクティビティや旅からウェイポイントを一緒に分類できます。フォルダーには、Recently Added、Import、Points of Interestがあり、また自分で作成する事もできます。

Auto Waypoints¹
自動作成のウェイポイント

- Init (アプリ起動時)³
- Start Nav : ナビ開始地点
- Last Position : 位置情報が取得できた直近の地点
- Start/End Track Recorder

Home: (3ページ)のManualモード時の現在地とする地点。²

Import:
MotionX-GPSにインポートするには説明を見て下さい。Once the folder is populated, the instructions are no longer visible.

POIs: prominent points of interest to help you start exploring..



New Waypoint: 以下の方法で新しいウェイポイントを作成

- 住所入力
- 現在地
- TapTap (地図上で指定)
- 座標の入力
- 現在地からの範囲(距離)と方角(度)入力

+ : ウェイポイントを分類するために自由にフォルダを作成することができます。
フォルダの移動は…

- ① 「Recently Added」「Import」「Points of Interest」フォルダのどれかを選びます。
- ② 次に「Edit」ボタンを押し、移動したいウェイポイントにタッチしてチェックを入れます(複数可)。
- ③ 「Move」ボタンを押すと移動先として可能なフォルダが表示されます。
- ④ フォルダを選択すると表示される確認画面で「Move」とするとウェイポイントが移動します。

¹ AutoWaypointは「My Waypoints」のひとつとして編集、保存ができます。しかし、手動で削除はできません。

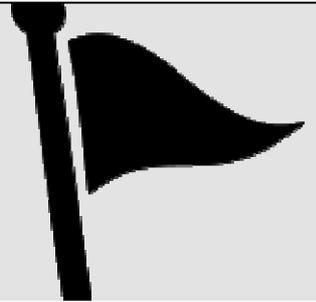


² Manual Mode(GPS受信なし)でナビするとき、距離と方角の基準点は「Home」として定義したウェイポイントの位置になります。「Home」はリストから「Home」にするウェイポイントを選択し、表示される画面で「Option」ボタンを押して「Set as Home」とします。



³ 「Init」ウェイポイントはアプリ起動時にGPSが捕捉した最初の位置です。迷子になったとき出発地点(あなたがアプリを起動した地点)に戻る時に使います。

9. Waypoints (continued)



Folder View

フォルダビュー画面でウェイポイントの検索、移動、削除ができます。フォルダ間でウェイポイントを移動する場合は「Edit」ボタンを押し、移動したいウェイポイントをタップしてチェックを入れます（複数可）。次に「Move」ボタンを押すと移動先として可能なフォルダが表示されます。フォルダを選択すると表示される確認画面で「Move」とするとウェイポイントが移動します。

一度に複数のウェイポイントを削除する場合は「Edit」ボタンを押した後、ウェイポイントをタップしてチェックを入れて「Delete」ボタンを押します。

ひとつのウェイポイントを削除する場合は、リストから削除対象のウェイポイントのところで横にドラッグ（フリック）すると「Delete」が表示され、削除することができます。

ボタンを押す毎に、ウェイポイントの名前、日付、現在地からの距離で並び変え

Search:
開いているカテゴリかフォルダ内のウェイポイントからすばやく検索できます。入力するとリストに候補が並びます。

Edit:
ウェイポイントをフォルダ移動したり削除します。

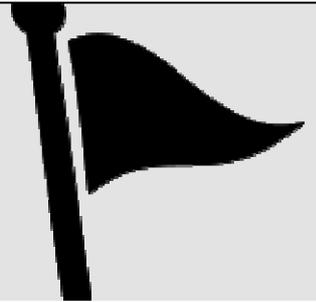
矢印の方向にウェイポイントがあります。

写真が添付されていることを示します。

GPXファイルをインポートしたウェイポイントであることを示します。

ウェイポイントの詳細が表示されます。編集や共有設定もできます。

9. Waypoints (continued)



Waypoint Overview

リスト上のウェイポイントをタップして選択すると表示される画面

画像 (画像が無い場合はカメラのマーク) をタップして、ウェイポイントに関連している写真を選択するか、変更して下さい。

Maps:
地図タイプの選択



Options:

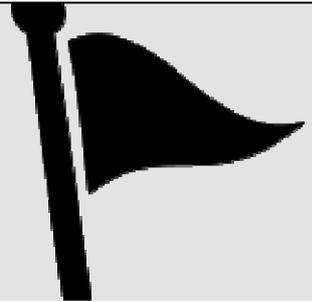
- このウェイポイントへのナビの開始
- 共有(メール、facebook、twitter)
- 「Home」ウェイポイントにする
- 削除

ウェイポイントの詳細なデータ (位置座標、高度など) が表示されます。名前の変更も可能。

地図のフルスクリーン表示

Crosshairs: 十字線
ウェイポイントが地図の中心になるように表示します。

9. Waypoints (continued)



Waypoint Details

Done: ウェイポイントのリストに戻ります

Options:

- このウェイポイントへのナビの開始
- 共有(メール、facebook、twitter)
- 「Home」ウェイポイントにする
- 削除

Notes: コメント欄
初期設定ではウェイポイントが作成された日時。編集可能。

ウェイポイントがある方向 (Tは真北基準を示す)、ウェイポイントの高度、現在地からの距離

Lat/Lon: 現在地の座標。LAT/LON (緯度/経度)、UTMおよびMGRS座標系も選択可能。

アイコンは、ウェイポイントに関連づけられている写真がある時、インポートされたデータの時に表示されます。

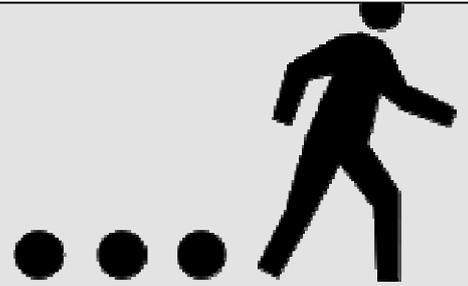
Waypoint Details:

- Name: Geocache location
- Notes: Mar 10, 2010 3:18 pm
- Bearing: 000°T
- Altitude (ft): 550
- Distance (mi): 50.7
- Lat: 37.706111° N
- Lon: 122.025375° W

Buttons: Done, Options, Search, Menu

10. Tracks

トラックは、期間にわたって取得したサンプルまたは「breadcrumbs」を編集したものです。トラックを記録して保存するには「Track Recorder」を使います。トラックは最大101まで保存できます。また外部で作成されたトラックをMotionX-GPSにインポートする手順もここで確認できます。



※breadcrumbs : 「パンくず (リスト)」: 童話「ヘンゼルとグレーテル」で、主人公が森で迷子にならないように通り道にパンくずを置いていった、というエピソードに由来するらしい

新しいトラックは「All Tracks」ディレクトリに追加されます。「Track folders」には地域、アクティビティ、旅などで保存したトラックが集まります。またRecently Added、Import、およびFavoritesフォルダがあります。あなた自身のカスタムフォルダも作成できます。

All Tracks: 保存した全てのトラックがあります

Import: MotionX-GPSにインポートしたトラックがあります。トラックが存在しないとき、ウェイポイントやトラックのインポート方法（下記）の手順が表示されます。

New Track: 新しいトラックの作成。ボタンを押すと「Track Recorder」にジャンプ

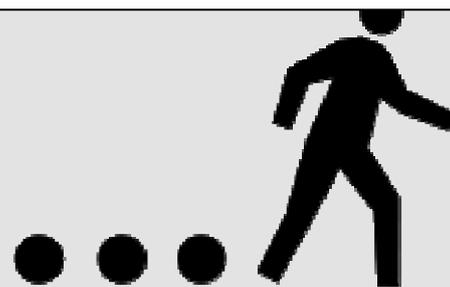
+: トラックを分類するために自由にフォルダを作成することができます。フォルダの移動は…

①「All Tracks」「Recently Added」「Import」「Favorites」フォルダのどれかを選びます。
②次に「Edit」ボタンを押し、移動したいトラックをタップしてチェックを入れます（複数可）。
③「Move」ボタンを押すと移動先として可能なフォルダが表示されます。
④フォルダを選択すると表示される確認画面で「Move」とするとトラックが移動します。

1. ウェイポイントやトラックをインポートするには、パソコンからGPXファイル（複数可）添付して gpsimport@motionx.com にメールして下さい（iPhoneで受信できる差出人（送信アドレス）にしておく）
2. メールが送信されるのでiPhoneで受信して下さい
3. メールに示されているリンクを選択してください。MotionX-GPSが開きトラックのインポート画面が表示されます。
4. 「Import」ボタンを押すとインポートが開始されます。

注意:あなたのiPhoneから GPXファイル付メールをgpsimport@motionx.com に転送する事はサポートしていません。一度にインポート可能なGPXファイルはウェイポイントの場合は12、トラックの場合はひとつまでです。

10. Tracks (continued)



Folder View

フォルダビュー画面でトラックの検索、移動、削除ができます。フォルダ間でトラックを移動する場合は「Edit」ボタンを押し、移動したいウェイポイントをタップしてチェックを入れます（複数可）。

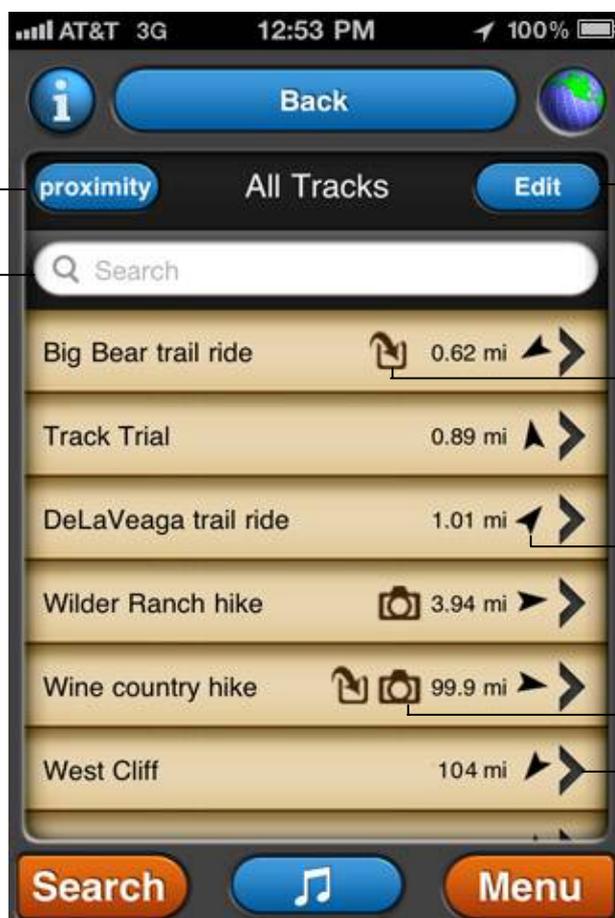
次に「Move」ボタンを押すと移動先として可能なフォルダが表示されます。フォルダを選択すると表示される確認画面で「Move」とするとウェイポイントが移動します。

一度に複数のトラックを削除する場合は「Edit」ボタンを押した後、ウェイポイントをタップしてチェックを入れて「Delete」ボタンを押します。

ひとつのウェイポイントを削除する場合は、リストから削除対象のトラックのところで横にドラッグ（フリック）すると「Delete」が表示され、削除することができます。

ボタンを押す毎に、トラックを名前、日付、現在地からの距離で並び変えます

Search:
開いているカテゴリかフォルダ内のトラックからすばやく検索できます。入力するとリストに候補が並びます。



Edit:
トラックをフォルダ移動したり削除します。

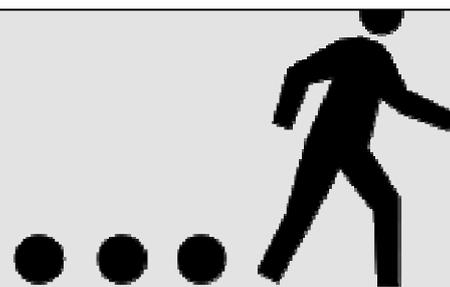
GPXファイルをインポートしたトラックであることを示します。

矢印の方向にトラックのスタート地点があります。

写真が添付されていることを示します。

トラックの詳細が表示されます。編集や共有設定もできます。

10. Tracks (continued)



Track Overview

リスト上のトラックをタップして選択すると表示される画面

Options:

- このトラックのトレース (地図上に表示する)
- 共有(メール、facebook、twitter)
- 削除

画像 (画像が無い場合はカメラのマーク) をタップして、トラックに関連している写真を選択するか、変更して下さい。

トラックの詳細なデータ (時間、距離、高度など) が表示されます。名前の変更も可能。

地図のフルスクリーン表示。

Maps:
地図タイプの選択。

Crosshairs: 十字線
地図の中心にトラックが入るように表示します。

10. Tracks (continued)



Track Details

Done: トラックのリストに戻ります。

Name: タップしてトラックの名前を入力します。

Display units:
表示単位：
・ m、マイル、海里が選択可
・ 速度かペースを表示
単位の設定は「Menu」→「Setup」の「Display」または「Record Track」で行う。

Options: 以下のオプションが選択可能です
・ Follow: トレース (地図にトラックを表示)
・ 共有 (メール、facebook、twitter)
・ 削除

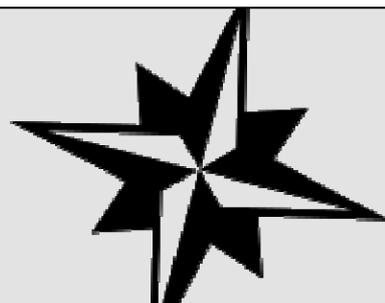
Notes: コメント欄
初期設定ではトラックの記録を開始した日時。編集可能

追加情報確認。画面下側の範囲を上下にドラッグ (フリック) する
・ Speed & Altitude graphs 速度と高度グラフ
・ Total ascent / descent 登りと下りの合計
・ Maximum positive and negative gradient.
・ 最大登り勾配と下り勾配

Follow : 誘導 (地図に現在地のポイントと選択したトラック経路がオレンジで表示される) 保存済みのトラックをトレースするような場合に便利

11. Compass

MotionX Compassは方位に関する情報を示しています、ナビを開始すると SOG (speed over ground)、VMG (velocity made good)、距離、方角、到着予想時間及び時刻を表示します。iPhone 4 と3GS は内蔵デジタルコンパスを活用します。



「T」は真北を示す（磁北ではない）

SOG: Speed over ground. 対地速度。地表面での移動速度

VMG: Velocity made good. 目的地であるウェイポイントに向かっての有効速度。

Wypt Dist: 目的地であるウェイポイントまでの距離。距離が短いとKm/マイル/海里の代わりにm/ヤード/フィートで表示。¹

Blue arrow: 目的地であるウェイポイントの方角

Time to Wypt: 目的地であるウェイポイントに到着する推定残り時間

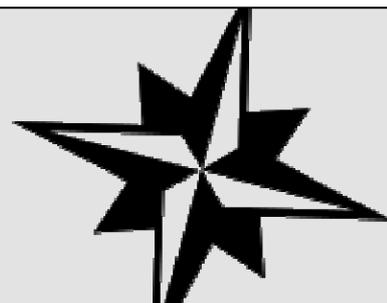
ETA: Estimated time 目的地であるウェイポイントに到着する推定時刻



¹単位の切り替えは1000メートル、1000ヤード、1000フィートで、設定した単位系で表示されます。

単位系の設定は「Menu」→「Setup」の「Display」または「Record Track」→「Mode」で行う

11. Compass (continued)



Compass Button

Compass Modes
(タップして表示切り替え)



Inaccurate heading:
不正確な方位：方角の精度は85%未満。正確な方角を得るためにもう少しスピードが必要。



Weak GPS signal:
赤い表示は、GPS信号が弱い
か受信できない状態を示す。



Auto Mode:
時速8Km/h未満の速度では磁気コンパス、時速8Km/hより上ではGPSの位置の変化で方角を表示。アイコンは六分儀の形



Magnetic Mode:
磁気モード：内蔵のデジタルコンパスを使用。アイコンは羅針盤(8ポイントスター)。iPhone4、3GS対応。



GPS Mode:
GPSの位置の変化で方角を決定。



衛星ベースのコンパス(GPSモード)が正確に方位を示す事ができるように、屋外の開いた空のもとで少なくとも数km/h移動してください。

iPhone4、3GSのコンパスはエレクトロニクスからの磁気妨害と金属に影響されます。

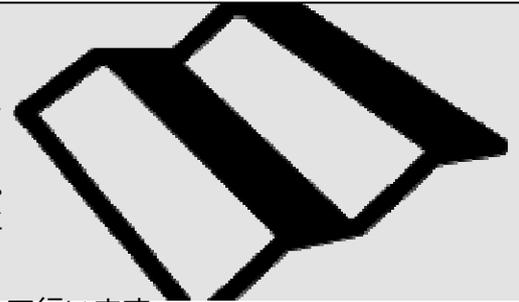
干渉のため正確な表示ができない場合、干渉するものから離れて、8の字形にiPhoneを動かして、コンパスを再調整するよう警告されます。(この警告は「Setup」→「General」で表示/非表示の設定ができます)

12. Map Downloads

3G、Wi-fiの圏外でも地図が表示できるように、表示する地図のエリアとズームレベルの範囲を設定して、保存しておくことができます。

一度ダウンロードしたら削除しない限りMotionX-GPSに保存されます。

地図タイルセットは、「Setup」→「Maps」で設定しておかないとiTunesではバックアップされません。



地図タイルセットのダウンロードは「Setup」→「Map Downloads」で行います。

ダウンロードされた地図タイルセットは（ネット環境が無い時のため）範囲とズームレベルで定義されます。一度ダウンロードしたら削除しない限り地図タイルセットはMotionX-GPSに保存されます。

ダウンロード可能な地図タイプは(OpenCycleMapを元にした)MotionX Terrain、(OpenStreetMapを元にした)MotionX Road、およびNOAA海図です。

地図は、Wifi環境でより速くダウンロードされる。

地図タイルセットのダウンロード。

地図タイルセットの種類を示すアイコン

-  Road maps : 道路地図
-  Terrain maps : 地形図
-  NOAA marine charts
-  海図



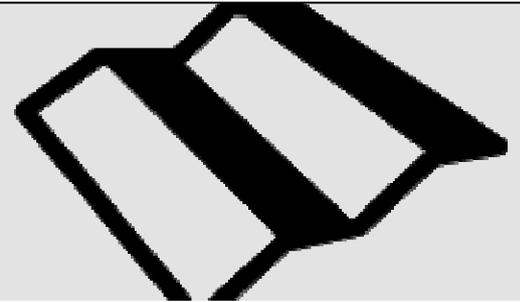
地図タイルのリスト表示を名前かサイズで並び替え。

ダウンロードの状態：
 ・緑：全てダウンロード
 ・赤：一部ダウンロード



「Map Downloads」とmap caching（地図キャッシング）は、似ていますが別物です。両方とも地図表示のパフォーマンスを向上させ、オフライン（3G、Wi-fiの圏外）の地図表示を可能にします。表示されている地図をスクロール、ズームすると地図キャッシングが自動的に地図タイルとして格納します。キャッシュの上限は250MBです。新しい地図が格納され上限を超える場合、古いものから上書きされます。格納されたタイルはiTunesバックアップの対象外です。「Setup」→「Maps」でキャッシュをクリアすることができます。

12. Map Downloads (continue)



Area Definition

Select by Area: エリア選択: ダウンロードする地図タイルの範囲を円で指定。国立公園や都市などの広い地域の場合に対応

Select by Route: ルート選択: 細長い範囲の指定。例えば、ハイキングコースに沿って地図を見る場合などに対応

赤い正方形をタップ&ドラッグして円の大きさを調整

地図をドラッグしてダウンロードしたい範囲の中心を合わせる



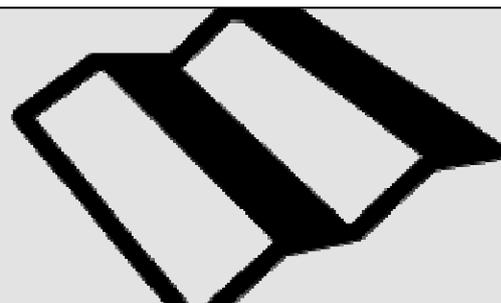
Arrow: 現在地が地図の中心になるように表示

+/- : 地図上をタップするか、このボタンで地図の縮尺を変更!



BingMapはマイクロソフト、GoogleMapはGoogleによる制限のため、キャッシュを格納することも、「Map Downloads」で保存することもできません。それに対して、MotionX road (道路地図) とterrain (地形図)、NOAA (海図) はキャッシュの格納も「Map Downloads」に保存することもできます。

12. Map Downloads (continue)



Downloading Options

Tile Set Name:
ダウンロードする地図の名前をタップして入力。

Min/Max Zoom:
ダウンロードする地図タイトルの最小/最大ズームレベルの調節

(Min Zoomの数字が小さくなるほど広範囲になり、) Max Zoomの数字が大きくなるほど詳細になる。地図タイル数とファイルサイズもより大きくなる。



Memory display:

- Used: 使用済みスペース
- TileSet: 地図タイルセットの推定データサイズ
- Total: iPhoneの総容量。

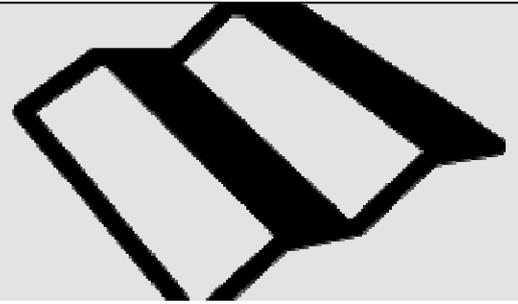
Total Size: 選択した地図タイルセットのデータサイズ (推定値)。ダウンロード時に確定される。

- ※ 「Min/Max Zoom」の数値はズームレベルで、Terrain map (地形図) が1~16のレベル、Road map (道路地図) ではさらに2段階詳細になり1~18のレベルになる。この数値は、Map画面で地図の右下に表示される「Zoom…」と同じもので、表示中の地図のレベルが確認できる。
- ※ レベルによる地図の大きさ (細かさ) は、「1」が世界地図、「5」で日本地図 (北海道、九州が少し欠ける)、「10」で東京23区とその周囲の都市が表示される程度、「14」で縮尺約5万分の1、「16」で約1万2千分の1、「18」で約1/3,000程度の精度の地図になる。
- ※ これらをふまえると、基本は範囲を地図で指定した後の数値として、「Max Zoom」の数値を最大 (16または18) にするなどの調整はしても、「Min Zoom」の数値は小さくとかする必要は無いと思われます

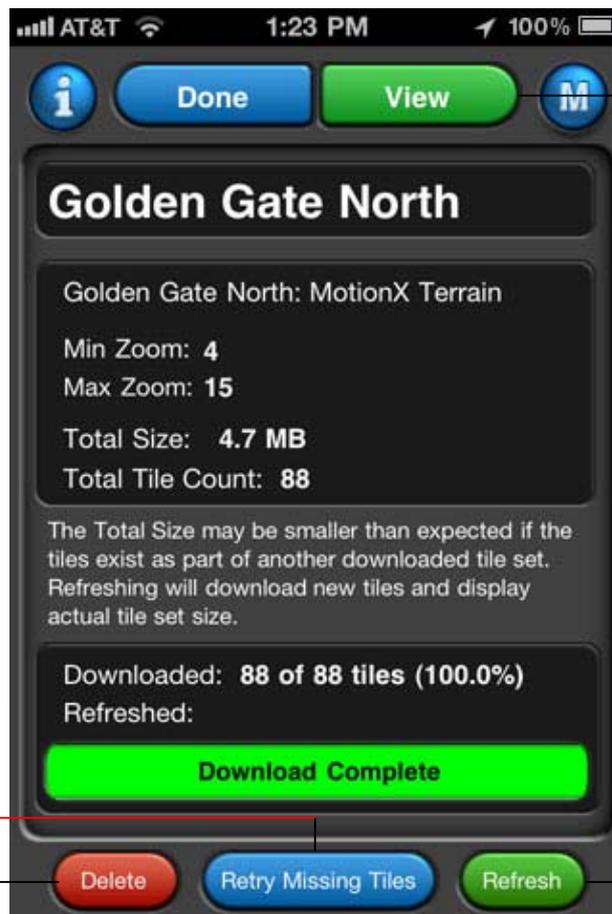


Terrain map (地形図) は等高線データのため、Road map (道路地図) よりデータ量が大きくなる傾向があります。市街地のある地図も、道路などの密度があるのでより多くのメモリを必要とします。

12. Map Downloads (continue)



Downloaded Map Details



View:
地図タイルのを表示します。
赤く囲まれた範囲はダウンロードした領域¹

Retry Missing Tiles:
利用できなかった不完全な地図タイルのダウンロードをリトライ

Delete: 地図の削除.

Refresh:
地図を、範囲やズームレベルなどを変えずにダウンロードして最新の地図に更新します。



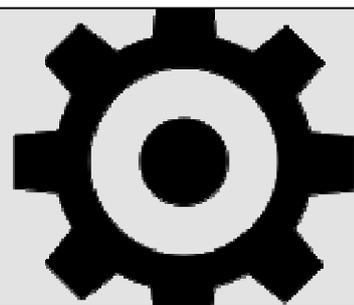
¹ これらの地図タイルはネットワークが接続されていなくても、常に表示できます。



iTunesと同期するとき、保存、キャッシュされた地図はバックアップされません。このため、同期とバックアップの時間が節約できます。

13. Setup

※各設定項目の画面上部の「Done」を押すと、設定を反映して設定項目選択の画面に戻る



⚙️ General 一般 >

Sounds: サウンド : 効果音の ON、OFF (iPodには反映されない)

Accelerometrics Assisted GPS: 通常 ON。低速時の精度アップには ON、バッテリー節約には OFF

Assisted GPS(A-GPS): 携帯電話などのデータ通信を補助的に GPS に利用して測位する。
「GPS だけの現在地測位」に比べ測位の時間が短縮される。室内でも測位が可能になる
Accelerometrics : 加速度計 ?

Accuracy Filter: 精度フィルタ: 通常 ON。GPSの精度を上げるために ON。受信状態が悪いか、高速 (240km/h以上)で移動している時は OFF 推奨

Disable Compass Interference Warning: コンパス警告の非表示 : 磁気干渉によりコンパスが不正確になる警告を表示しない時には OFF

Navigation: ナビゲーション: Rhumb Line (航程線航行) か Great Circle (大圏航行) を選択
「Rhumb Line」航程線航行 : 子午線に対し一定の角度を保って移動するルート
「Great Circle」大圏航行 : 地球表面の2点間を最短距離で結ぶルート

📺 Display >

Skin Styles: 画面表示スタイル : 初期設定のスタイル (暗い背景にオレンジの文字) 「Default」か、昼間でも見やすいコントラストの高いスタイル 「high-contrast」を選択

Speed Format: スピードの表示 : Track Recorderや保存したトラックのスピードの表示を、「speed (速度)」または「Pace (ペース)」にする

※Track Recorder設定画面にも同じ設定(Mode)があるが、片方を設定すれば同じ設定になる

Units: 単位 : Km、マイル、海里を選択。

※Track Recorder設定画面にも同じ設定(Mode)があるが、片方を設定すれば同じ設定になる

Coordinate Format: 座標系 : 座標系を選択

度分秒 (DMS)、度分 (DM)、Decimal Degrees (D)、UTMまたはMGRS

Compass: コンパス : 「Magnetic (磁北)」か「True(真北)」を選択

※いわゆるコンパスの針は「磁北」を指すが、紙の地図に記されている北は「真北」

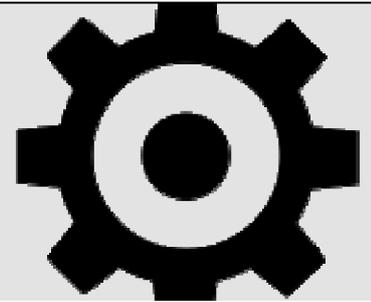
🗺️ Maps >

Map Data: 地図データ : 通常 ON。OFFでは新しい地図が受信できない。

Map Caching: 地図キャッシング : 通常 ON。オフラインでも地図が表示できるように、自動的に MotionX O-Road (道路地図)、MotionX O-Terrain (地形図)、NOAA(海図)マップタイトルを格納

※「Clear Cache」を押すと「Map Downloads」で保存した地図もキャッシュした地図も削除される

13. Setup (continued)



Backup Maps in iTunes: 地図のiTunesによるバックアップ: **通常OFF**。ONでiTunesと同期の際キャッシュとダウンロードした地図がバックアップされる。同期には非常に時間がかかるので、iPhoneを初期化して地図を再ダウンロードしなければならないような時にだけONにすると良い。

Map Overlays: 地図オーバーレイ: **通常「Show」**。グリッド線、方位、地図スケール、と現在地の座標を地図上に表示

My Waypoints: **必要に応じ「Show」**。保存したウェイポイントを地図上に表示。

Points of Interest: POI (お気に入りのポイント): **必要に応じ「Show」**。あらかじめ読み込まれているPOIを地図上に表示。

Auto Waypoints: **通常「Show」**。自動ウェイポイントを地図上に表示。 .

↓ Map Downloads >

See the Map Downloads section of this user manual for details.

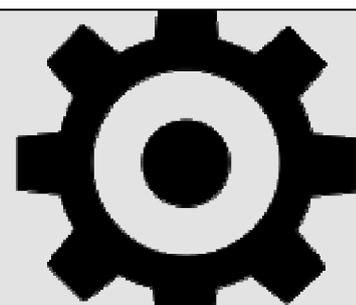
🗨 Voice Coaching >

トラック記録中のヴォイスコーチと設定:

トラックの記録を開始すると、スタートの合図とか、途中の経過時間、距離、スピード/ペースなどを一定間隔で女性の音声で案内してくれます。ただし英語です・・・ (^ ^)

- **Track Recorder** : 記録スタート時に「3,2,1,GO!!」の秒読みON/OFF
- **Time、Distance、Speed/Pace** : 時間、距離、速度/ペースで音声更新のON/OFF
- **Update Trigger** : 音声更新のタイミングを時間とするか距離とするか選択
- **Speed/Pace Update** : 速度/ペースの音声更新の際、その時点か、平均か選択
- **Update Interval** : 音声更新の間隔をスライダーで設定
「Update Trigger」の選択により単位が変わる
- **Voice Volume** : 音声ボリュームをスライダーで設定
- **Pause iPod for Voice** : ONの時、ヴォイスコーチの音声更新の際iPodの音楽が一時停止する。
OFFの時、音楽が小さくなる

13. Setup (continued)



Auto Live Position Updates >

MotionX-GPS どうして相手の現在地を地図に表示したり、メールやFacebook、Twitterなどでお互いに通知する機能・・・やってみると面白い

- **Channel:0000** : 「Channel:0000」の表示をタップして、初期設定では「0000」の5桁のチャンネルを任意に決める。MotionX-GPS どうして同じチャンネルに合わせる。
- **Display Name** : 入力した名前で相手の地図に表示される
- **Broadcast position update interval** : 自分の現在地を発信する間隔の設定 (30秒から10分まで)。
- **Show friends within radius** : 相手の現在地を表示する範囲 (半径10km~)
- **Display position updates within last** : 相手の現在地を表示する時間の設定 (15分から24時間)。例えば12時間とすると、相手が発信を止めても12時間は最後の地点を表示する ???
- **Live Updates on Facebook-Email-Twitter** : Facebook、メール、Twitterで現在地を自動送信する間隔の設定 (30秒から10分まで)。あらかじめ「Setup」→「Share」で設定しておく。
- **Save Automatic Position Updates to waypoint list** : 記録した現在地をウェイポイントとして保存する

地図上の相手の場所を示す印をTapTap® (ダブルタップ) すると、彼らが最後に更新した時間を見る事ができる。

「Auto Live Position Updates」は「Menu」→「Setup」→「Multitasking」で「Optimized」か「Always On」が選択されている必要がある。またWi-Fiか3G回線に接続している必要があります。

Share >

Display Name: 共有時に入力した名前で識別される



Facebook: ONの時、Facebook Connect を使って、Facebookにサインインしたトラックやウェイポイントを直接Wallに送信、チェックインが可能になり、相手のチェックインもわかる。



Twitter: ONの時、Twitterにログインしておく、トラックやウェイポイントがツイートされる

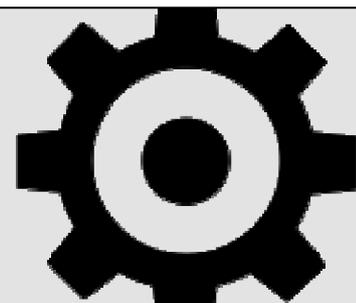
Email: 一度に最大5つのメールアドレスに送信できる。※チェックを入れたアドレスに送信される。

One-Click share: ワンクリックシェア: 「one-click share」をONにすると、トラックやウェイポイントで「Share」ボタンを押した時、「Share」ページをスキップして直接送信する。

Track Recorder >

- **Select Activity Mode**: 活動モード : ハイキングやランニング等、アクティビティの種類を入力
※この設定により、測定精度等がアクティビティに応じて最適化される・・・らしい。

13. Setup (continued)



- **Track Recorder Stats Autoswipe** : ONにすると「Track Recorder」ページの一番下の表示部が自動的にスクロール（スワイプ）する。
スクロールする表示は、「経過時間+距離+速度/ペース（平均と最高）」、「速度/ペースグラフ」、「高度グラフ」、「総上昇標高+総下降標高+最大登り勾配、最大下り勾配」の4種類。
スクロール開始までの待ち時間、表示間隔を設定する
- **Autoswipe Idle Time** : Autoswipeのスクロール開始までの時間
- **Autoswipe Page View Time** : Autoswipeの時の表示間隔
- **Track Recorder Auto Pause**: ONの時、TrackRecorderによるトラックの計測時、移動が止まると自動的に計測を一時停止、動き出すと再開する。
ランニングなどで実効速度、ペースを測定する場合などに有効。手でPauseボタンを押したらAuto Pauseでは再開はしないのでResumeボタンで再開する

Auto Page Cycle >

- **Auto page cycle** : ONにするとチェックを入れて選択したページが自動的に一定間隔で切り替わる。切り替え開始までの待ち時間、表示間隔を設定する。

Multitasking >

MotionX-GPSを他のアプリとマルチタスクで開いている時、バックグラウンドでの動作設定。いずれかにチェックを入れる

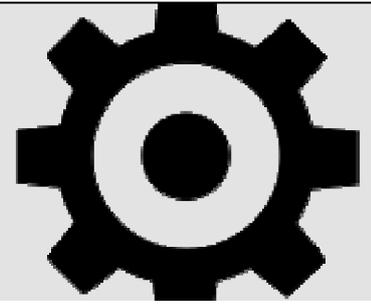
- **Always On**: バックグラウンドでも常にGPSを受信。バッテリー消費は最大
- **Optimized**: Track Recorderやネットワーク環境が有効でAutomatic Position Updatesを使っている時はバックグラウンドでもGPSを受信。
- **Always Off**: バックグラウンドではGPS受信をしない。バッテリー消費は最小

Location Modes >

MotionX-GPSで記録する上で重要な設定のひとつ・・・といっても、記録中は画面右上の丸い地球儀をタップすればいつでも設定を変えられるので気にしなくて良いかも。

- **Outdoor GPS**: GPS受信モード : GPSにて位置情報を受信。水平精度は10m~100m
- **Wifi/Triangulation**: Wifi、3G電話回線網から位置情報を受信。水平精度は30m~5Km
- **Manual**: 屋内オフラインモード。位置情報を取得しない。Range/bearing（範囲/方角）は「Home」ウェイポイントとして登録された地点から決定。
MotionX-GPSの設定中など位置情報を受信する必要がない時に選択すると良い。バッテリーの消費も軽減される。

13. Setup (continued)



Reset >

Restore to factory settings: MotionX-GPSをインストール時の状態に開放する。
すべてのデータ、設定は消去される。

Reset map tile sets only: ダウンロードした地図データを全て削除

Delete all tracks: 保存したトラックを全て削除

Delete all waypoints: 保存したウェイポイントを全て削除